



万代町…徳島県庁があることでも知られる街。中でもケンチョピアは全国的に見ても珍しいヨットハーバーとして知られる。

世代を超えて人が集う 不思議な魅力がある万代町

◆Vol.3 ゲスト

親子カフェはこいろ(株式会社HACO)
プロデューサー 森口千明さん



「はこいろ」はどんな場所ですか？

森口さん／ひとことと言うと親子カフェです。対象ですが、平日だと未就学の子ともさんとその親御さん。週末は幼稚園に行っている、平日よりは少し年齢層が高い親子の方々に利用していただいています。

「どういった利用ができますか？

森口さん／営業時間は10時30分から17時です。14時までに利用開始の方は、ピュッフェとドリンクバーがついて親子で1600円。14時以降に利用開始の方はドリンクバーのみで親子で600円です。食べ物とか持ち込み自由なのでいろいろと持ち寄ってみんなで楽しんでもらっています。

「さらに、子どもたちが自由に遊べる場所でもあるわけですね？

森口さん／そうですね、子どもさんには名札をつけてもらって自由に遊んでもらって、ママが恋しくなったら抱っこしてもらったりしてですね。イメージとしては「ひろーいお家」ですね。

「はこいろ」設立のキッカケは？

森口さん／最近核家族化が進んでいて、子育て中にすぐ頼れる人がいないことも多いですし近所のママと触れ合うことも少なくなっています。その環境から脱出するために友だちを探そうとしてもなかなか見つけにくい経験から、子育て中のママたちをサポートしたり

いっしょに悩みを解決できる場所が欲しいという思いから始まりました。

「万代町に「はこいろ」を設立してみたいかですか？

森口さん／なんといっても万代町はアクセスの良さがピカイチで便利な場所ですね。県内どこに行くにしても、ここに来てもらうにしても、ここがいい場所です。実際「はこいろ」を利用いただいているのは、北

松島、阿南から来ていただいていますしいろいろな世代の方に来ていただいています。あと

万代町埠頭には20代〜60代まで、いろいろな世代の方がいらつしやいます。そこは不思議というか面白いですね。

「いろいろな世代の方にと、いろいろな悩みの解決のキッカケも見つかりそうですね。」

森口さん／やっぱり子育ては孤独な戦いの二面もありますからね。そういった部分では共有

できることやいろいろな話しをして悩みを解消するキッカケが生まれることは多いです。

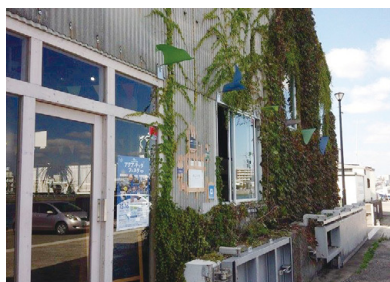
「子育て環境で、重要なポイントがありますか？

森口さん／やはりママが笑顔でいることが大切だと思います。子どもに笑顔で接すれば笑顔

になることが多いですからね。

「これからの「はこいろ」は？」

森口さん／万代町にあるこの場所が、子育てを楽しんでもらえるきっかけの場所になつていければと思います。これからはいろいろなママをサポートしていきたいですね。



このページに関するお問い合わせは、
088-625-2100(亀井組)まで
9時〜18時/土・日・祝 休

Roji * Hiroba

BANDAICHO

ろじひろば 万代町 <http://rojihiroba.jp>